

平成 20 年 5 月 21 日

各 位

会社名 ヤマト・インダストリー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 岩本 英親
 (JASDAQ・コード7886)
 問合せ先 責任者役職名 取締役経営企画室長
 氏名 石川 恵一
 (TEL 03 3834 3111)

平成 20 年 3 月期(連結)業績予想との差異に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の連結業績予想につきまして、平成 20 年 5 月 16 日付け当社「特別損失の発生及び平成 20 年 3 月期(連結・個別)業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました連結業績予想につきまして下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想値の修正(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	23,329	9	96	215
今回修正(B)	23,329	14	73	203
増減額(B-A)	0	5	23	12
増減率	0.0%	55.5%	-	-
(ご参考)前期実績 (平成 19 年 3 月期)	23,032	59	88	156

2. 修正理由

売上高は、ほぼ前回予想通りとなる見込みです。

営業利益につきましては、前回予想より5百万円増加して14百万円となる見込みです。

これは、貸倒引当金繰入額の見直しを行なった結果、繰入額が4百万円減少したことによるものです。

経常損失につきましては、前回予想より23百万円減少して73百万円となる見込みです。

これは、営業利益が増加したこと及び監査法人からの指摘により海外子会社が見積もった減損損失を営業外費用から特別損失に組替えたため、営業外費用が17百万円減少したことによるものです。

当期純損失につきましては、前回予想より12百万円減少して2億3百万円となる見込みです。

これは、役員退職慰労金引当22百万円に対する税効果を見積った結果、法人税等調整額が11百万円増加したことによるものです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な資料に基づいて作成しており、実際の業績は予想と異なることがあります。

以 上